

子ども学の源流を次世代につなぐ

幼児の教育

[特集] 問い直そう、保育の中のアたりまえのこと
「子どもは元気」がいいのか?

[シリーズ] 子どもが育つ場所を訪ねて

函館市 遺愛幼稚園

[新企画] 実践研究

私の保育ノートから

春 2012

since 1901

子どものまなざしの向こうに

目に見えて写っているものの向こうに、
見る者の心に映るもうひとつの子どもの世界が
聞こえてこないでしょうか。



「いたよ！」
「どこ？」
「ほら、あそこ」

目次

表紙の図柄は、お茶の水女子大学附属幼稚園内にある
スタンドグラスの模様をデザイン化したものです。

【写真】

子どものまなざしの向こうに ————— 1

【目次 プロローグ】

編集とそよ風 浜口順子 ————— 2

【特集】

問い直そう、保育の中のあたりまえのこと 5

「子どもは元気」がいいのか？

インタビュー 渡辺久子氏（聞き手）ダーリンブル親子 ————— 4

私はこう考える 幼稚園の中にある「元気な子ども信仰」 徳田克己 ——— 13

子どもの元気を再考する

—「子どもらしさ」というイメージの中で— 磯部裕子 ——— 17

「元気」に思う、いろいろなこと 渡邊満美 ————— 21

【シリーズ】

子どもが育つ場所を訪ねて

遺愛幼稚園 上坂元絵里 ————— 24

【実践研究】

私の保育ノートから

おもちゃの取り合いから考えたこと

—過去の記録から学び直す— 川島明希子 ————— 30

子どもの目線になって見えたもの 川辺尚子 ————— 36

【保育エッセイ】

続・心が育つということ

「意思」を育てる 豊田一秀 ————— 42

【からだ考】

食べる つながる 育つ

命を学ぶ食農保育（1）命の保育をデザインする 倉田 新 ————— 46

子ども学探訪

編輯顧問 倉橋惣三とキンダーブック

「乗物の巻」を読む 浜口順子 50

報告

「いのちはみんなつながっている ～知識より知恵を」

本橋成一氏 (映画「ナージャの村」監督) 講演 菊地知子 56

保育におけるリーダーシップ論 井上知香 62

アーカイブス

幼児の教育110年の散策

阪神淡路大震災関連の記事から

—第96巻第1号(1997年1月)より— 菊地知子 67

子ども学のひろば

学会 研修会情報・読者投稿・エピローグ 他 71

プロローグ 編集とそよ風 浜口順子

東日本大震災から一年。この冬は気温以上の厳しい寒さを感じた。春の風は、被災地の子どもたちの頬にやさしくあたっているだろうか。

『幼児の教育』が季刊となりやはり一年、二度目の春号をお届けできる幸せを感じる。編集とは、人々の文章を集め糸で綴じて本にすること。私たち編集スタッフも及ばずながら、一つひとつの原稿をいかに集め綴じようか、豊かな伝達場が生まれるようにと試行錯誤してきた。倉橋惣三が初めてこの雑誌の編集主幹になったのがちょうど100年前。当時は「編輯」の字を使う。

「編輯」も「編集」も意味は同じだが、「輯」はクルマ偏、たくさんの材料を集めて輿(のりもの)を作る意だという。「集」はその形どおり、木の上にたくさんの鳥たちが集まり群がっている図。「あつめる」という意味は共通だが、「輯」には集めたものを運ぼうとする動力が感じられる。今号から、倉橋の編輯した観察絵本が運びたかったものは何か考えていく。

さて、「輯々」という言葉があるそうだ。風が和らぎそよそよと吹く様子を表す。寒さの中で硬くなった心をほぐすような雑誌を届けられたらと願う。

エピソード

園庭にしゃがみこんだ子どもが見つめる先には小さなアリ。新学期、よく見る光景です。自分より小さいものに出会って心を動かしている姿。新しい環境の中で不安を感じつつも地面をしっかりと踏みしめて一歩踏み出そうとしているように見えます。

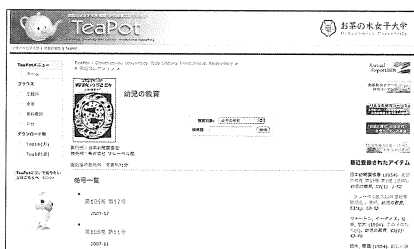
昨年の震災から一年。南三陸町の知人から、いったん途絶えた家業を再開したとの知らせがありました。前向きな姿勢に私も励まされる思いです。季刊誌になった本誌も二年目に入りました。これまでの積み重ねを大事にしつつ、新しく進んでいけたらと思います。

本橋先生のお話に「ナージャ」は「希望」という意味であるとありました。希望を感じる春。芽吹く、生まれる、生きる。力を感じる季節です。(Y)

幼児の教育 バックナンバーを WEBページで公開中

「幼児の教育」または「TeaPot」で

検索 



<http://teapot.lib.ocha.ac.jp/ocha/handle/10083/3705/bulletin/>

明治34年発行の創刊号から、現在、平成20年発行の第107巻までご覧になれます。

なお、自由投稿、「ひろば」への情報などお待ちしております。
nyuyoji-info@cc.ocha.ac.jp まで。

次号予告 幼児の教育 夏号 2012年6月刊行予定

新企画も好評！ 充実した内容でお届けします。

特集 問い直そう、保育の中のあたりまえのこと6 - 「遊び」と「学び」 -

シリーズ 子どもが育つ場所を訪ねて - ふれあいの家 おばちゃんち(東京都品川区) -

報告 子ども学シンポジウム - 現代の保育制度変革の中で起こっていること -

※タイトル・内容が変更になる場合もあります。

幼児の教育 春号 第111巻 第2号

平成24年4月1日発行

編集発行人/濱口順子

編集担当/田中恭子

発行所/日本幼稚園協会

〒112-8610

東京都文京区大塚2-1-1

お茶の水女子大学附属幼稚園内

発売所/株式会社フレーベル館

電話: 03-5395-6657 (編集)

振替/00190-2-19640

印刷所/図書印刷株式会社

定価/750円(本体715円)

©日本幼稚園協会 2012 Printed in Japan

編集協力/フレーベル館

編集スタッフ/伊集院理子

菊地知子

佐治由美子

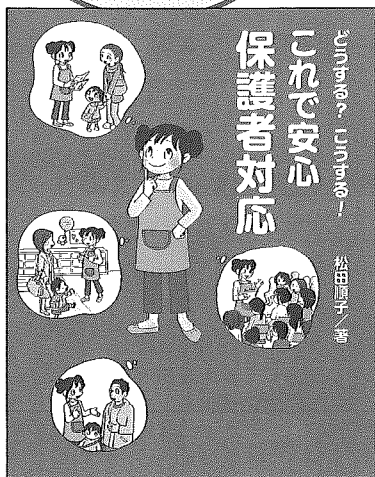
宮里眺美

吉岡晶子

● ご購入のお問い合わせは、フレーベル館までお願いします。03-5395-6613 (営業) ●

保護者との
やりとりが
楽しくなる!

イラストでわかりやすい 対応事例集



どうする? こうする!
これで安心 保護者対応
 松田順子/著
 (東九州短期大学 特任教授)
 定価1,785円(税込)
 23×18cm 128ページ 10929

Point ①
Q&A形式

明日から役立つ
 対応がわかる!

Point ②
イラスト

具体的な事例を
 楽しく紹介!

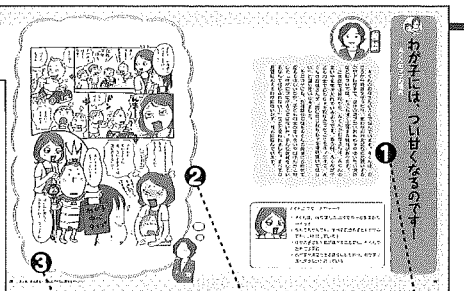
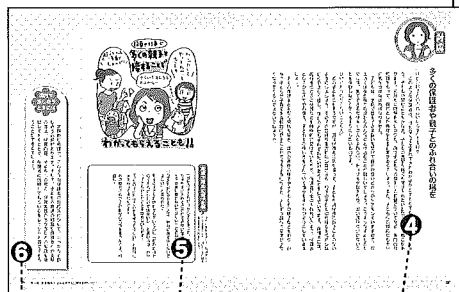
Point ③
ポイント解説

園での注意点が
 わかる!

【内容】

- 第1章 いるいる! こんな保護者~保護者のタイプ別対応法
- 第2章 あるある! こんな子どもに関するやりとり
- 第3章 保護者自身の問題に向き合う
- 第4章 園の方針や体制への要望に対応する

あなたの悩みを解決する**6**つの構成



② 人物データ
 相談内容の保護者のデータ

③ マンガ
 相談内容のマンガ

① 相談
 具体的な保護者対応の相談内容

⑤ どうする? こんな例
 現場から届いたその他の事例

⑥ 園内で話し合うときには
 園で対処する際のポイントを紹介

④ 対応
 注意すべき点や対処法を解説

子ども・保護者
との関係づくりの
特效薬!

保育がもっと好きになる 22の素敵なエピソード



子どもの見方が変わる
みんなの育ちの物語

井桁容子/著
(東京家政大学ナースリールーム主任)
定価1,575円(税込)
19×15cm 112ページ 10930

効能①
発達理解

子どもの見方が
変わり、保育が
もっと充実する!

効能②
信頼関係

保護者に信頼
される保育者に
なれる!

効能③
自己成長

受け入れることで
自分にも人も
優しくなれる!

【もくじより】

- はじめに
- ナースリールームへようこそ
- 子どもってすごい!
- 困ったトラブル???
- 親も子も育つ時
- 子どもがうれしいこと
- いたずらの意味
- 子どもと一緒に成長
- おわりに

講演会受講者の声

今すぐ子どもたちに
会いたくなりました
(30代・保育者)

私も言葉で
伝えられない乳児の
気持ちを汲み取りたい
(20代・保育者)

ほんわかと
肩の力が抜けて、
心が豊かになりました
(40代・母親)

保護者の成長を
認めてくれる
保育に感動!!
(30代・父親)

エピソードの一例です。続きは本誌にて!

episode 1

子どもってすごい!
風邪で口内炎になった智香ちゃん。痛くて口に入れた食事を吐き出し、しばらくすると「鼻で食べた!」と鼻の下にニンジンペタッ。続いてニヤリとして「おめめから食べる!」と切干大根を頬に。3歳児のユーモアに脱帽です!

episode 2

かみつきをトラブルにしない
友達の腕をかんてしまった浩介くん。お迎えに来たお母さんは顔面蒼白。容子先生が止められなかったことを詫び、「浩介くんはやさしい子に育つと保証します」と伝えると、お母さんは心が緩んで涙ぐみ、浩介くんを抱きしめました。

episode 3

ゆっくり育ちに付き合う
パジャマで登園したい太一くん。絶対阻止したいお母さん。朝の“ケンカ”が絶えない親子が、容子先生の助言で変化! 育ちを面白がることを学んだお母さんに見守られ、太一くんはいろいろな体験ができてとても幸せです!

episode 4

そのまま二重丸!
もうすぐ妹が生まれ、お兄ちゃんになる凧太くん。お兄ちゃんに対する周囲の期待が大きく、少し不安そうです。容子先生が「そのままいいのよ」と魔法をかけると、のびのびと自分を表現するようになった凧太くんでした。

定価 七五〇円(本体七一五円)☆